

令和8年9月18日

作成 高山 幸

錦糸オリンピック集会



9月16日(水)に、錦糸オリンピック集会が開かれました。リモートを利用して、代表委員の児童が開会を宣言し、他の児童は、なかよし班ごとに担当学級で開会式に参加しました。その後、今年の種目である、「ジェスチャーリレー」、「ペーパータワー」、「ひらがな文字ならべ」、「フラフープリレー」、「クイズ」に挑戦しました。

様子を見に行くと、競技者としてなんとか成功させようとする子供たちと、見守りながら応援する子供たちの姿がみられ、なんとも微笑ましく感じられました。

年間10回の「なかよし班活動」ですが、力を合わせて競技に取り組んだり応援してくれたりした異学年の友達と錦糸オリンピックを通して、さらに仲良くなれたらよいと思います。



生演奏でおくる音楽影絵劇「ピーターパン」(劇団かしの樹)



墨田区では、毎年各校で演劇鑑賞教室を実施しています。区から補助金が出るため、学校規模に関わらず全児童が同じ金額で鑑賞ができます。今年は、9月14日(月)に音楽影絵劇を楽しみました。第一部では「小さなコンサート」と称して「この木なんの木メドレー」の演奏に合わせて、子供たちも一緒に歌い、とても楽しい時間となりました。

人形の動かし方も教わり、代表児童が挑戦しました。初めてにしてはとても上手に動かしていましたが、細かい動きは難しかったようです。

第2部は、影絵での「ピーターパン」でした。生演奏と語りの中で影絵が動き、お話が進むにつれて、子供たちはお話の世界に入っていました。子供たちからは、「なんであんなにきれいに影が映し出されるのか気になった。」「演奏の音色がきれいだった。」「そこに登場人物がいるみたい。」「上手だった。」との声が聞かれました。

